

【要旨】

志和地区の津波避難対策については、これまで最大クラスの津波にも対応できる施設整備について地域住民と協議を進めてきました。

整備計画を協議する中で、旧小学校の裏山には浦分地区を含む地区全体の拠点避難広場を、また、郷分地区では志和天満宮横及びヒシヨケ谷に避難広場を新たに整備し、住民の安全な避難場所を確保する計画案がまとまりました。

その内、今回、ヒシヨケ谷以外の2箇所の実施設計が完了したことに伴い、本契約については、旧小学校裏山の海拔21m地点に拠点避難広場とその広場に通じる避難路の整備事業を1工区として工事発注し、新たな想定にも対応できる避難施設整備を早急に進めるものです。

志和地区津波対策避難経路・避難広場整備工事（1工区）請負契約の締結について、地方自治法第96条第1項第5号及び四万十町議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定により議会の議決を求めるものです。

【工事請負契約締結内容】

工 事 名	志和地区津波対策避難経路・避難広場整備工事（1工区）
工 事 場 所	四万十町 志和 地内
契 約 金 額	60,900,000円（内消費税2,900,000円）
契約の相手方	高知県高岡郡四万十町土居66番地 有限会社 松本建設 代表取締役 松本 幸一
工 期	議決日の翌日から平成26年3月31日
工 種	避難経路及び避難広場整備工事
事 業 量	避難経路整備（L=78m、W=3.0m） 避難広場整備（A=440 m ² ） 掘削工 V=5,549 m ³ 、残土処理工 V=5,371 m ³ コンクリート擁壁工 V=70 m ³ 、ブロック積擁壁工 A=562 m ² 排水路工 L=294m、防護柵工 L=233m 植生工 A=621 m ² 、舗装工 A=781 m ²